




# 新たな3学期制における**学びの連続性**のイメージ

1 学 期	4/6 ～ 7/20  形 成 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学年に応じた学習方法、学習習慣や態度を身につけ、友達と協力しながら学び合う学習活動に取り組みます。(発言のルールや聞き方、ノート書き方、グループ学習の進め方などを学び、集団で学習するための学び方の基礎を身につけます。)</li> <li>●教師と児童生徒、児童生徒同士の望ましい人間関係の基礎づくりをします。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1学期の通知表の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1学期の学習と生活の成果と課題を伝えます。</li> <li>・夏季休業中の取組や2学期の目標を伝えます。</li> </ul> </div>
2 学 期	7/21 ～ 8/31 課題克服・伸長期 【夏休み】	<p>【家庭では】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期に向けた準備をします。</li> <li>・1学期までの個々の課題や苦手な教科、学習内容を確実に習得するための復習や予習、個々の興味関心に応じた課題等に取り組みます。</li> </ul> <p>【学校では】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期の学習指導の改善へと結びつけられるよう、1学期の児童生徒の学力や学習状況を分析・検証します。</li> <li>・夏季学力補充教室や個別学習等を実施し、個に応じた指導を充実します。</li> </ul> 
	9/1 ～ 12/25  充 実 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1学期までに身につけた学習方法、学習習慣や態度をもとにして、児童生徒が課題をもち、解決に向けて主体的に学習活動に取り組みます。</li> <li>●1学期までに築いてきた人間関係をもとに、安心感のある人間関係の中で生活し、連帯感や所属感を高めます。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>2学期の通知表の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期の学習と生活の成果と課題を伝えます。</li> <li>・冬季休業中の取組や3学期の目標を伝えます。</li> </ul> </div>
3 学 期	12/26 ～ 1/7 課題克服・伸長期 【冬休み】	<p>【家庭では】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3学期に向けた準備をします。</li> <li>・2学期までの個々の課題や苦手な教科、学習内容を確実に習得するための復習や予習、個々の興味関心に応じた課題に取り組みます。</li> </ul> <p>【学校では】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期の学力や学習状況の成果と課題をもとに、3学期の学習指導の改善を図ります。</li> </ul> 
	1/8 ～ 3/25  発 展 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1年間で身につけた学習方法、学習習慣や態度等、学習面での成長を振り返り、成果と課題を自覚するとともに、学習の総仕上げをします。</li> <li>●1年間の生活面での成長を振り返るとともに、人間関係の深まりを実感できるようにします。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>3学期の通知表の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3学期や1年間の学習と生活の成果と課題を伝えます。</li> <li>・春季休業中の取組や次年度の目標を伝えます。</li> </ul> </div>
	3/26～4/5 課題克服・伸長期 【春休み】	<p>【家庭では】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年を通じての個々の課題や苦手な教科、学習内容を確実に習得するための反復学習や、個々の興味関心に応じた課題に取り組みます。</li> </ul> <p>【学校では】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人ひとりの成果と課題について、つぎの学年や進学先への引き継ぎを行います。</li> </ul> 

※ 学びの過程を1学期は形成期、2学期は充実期、3学期は発展期、長期休業日は課題克服・伸長期と位置づけ、1年間を通して児童生徒の学びを連続させて教育の質を高めます。

練馬区立学校では  
平成28年度から  
新たな3学期制が  
はじまります



ねり丸  
練馬区公式アニメキャラクター ねり丸  
©練馬区

「新たな3学期制」ってなに？

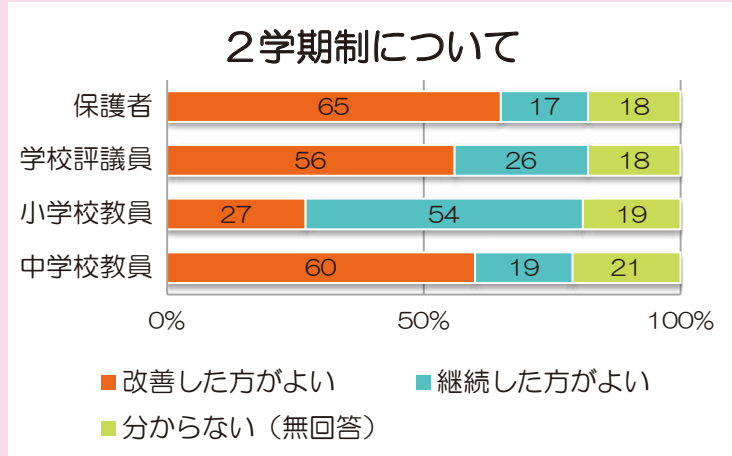
新たな3学期制とは、学びの連続性やきめ細かな指導と評価、子供と教師が向き合う時間的ゆとりなどを充実できる2学期制のよさと、長期休業日ごとに学期が区分され、学校生活にリズムをつけやすい3学期制のよさを生かした学期制のことです。

平成27年7月  
練馬区教育委員会

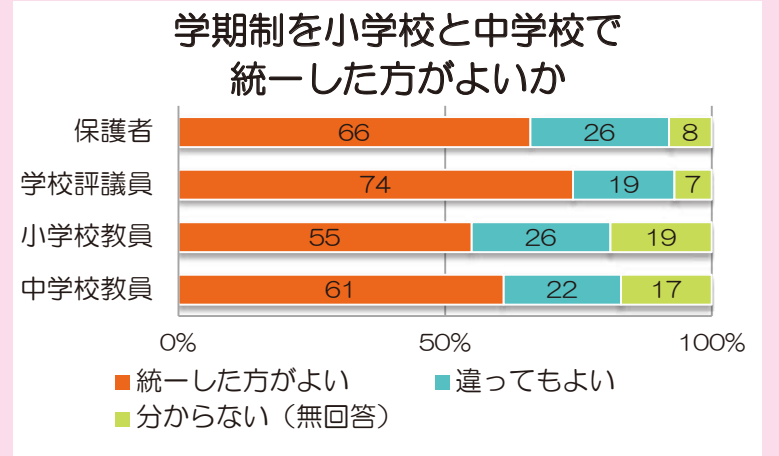
# 新たな3学期制が始まる背景

練馬区では、平成19年度から中学校で、平成20年度から小学校で2学期制を導入し、個に応じたきめ細かな指導の充実や授業時数の確保、ゆとりある教育活動の推進などの成果をあげてきました。

一方、この間に学校教育を取り巻く環境の変化や学習指導要領の改訂などにより、時代のニーズは大きく変化してきました。平成25年に実施した保護者や学校評議員、教員を対象としたアンケート調査の結果からは、「2学期制を改善した方がよい」という回答が多く寄せられました。



また、小学校と中学校における学期の区切り方については、保護者および学校評議員、小中学校教員ともに「統一した方がよい」という回答の割合が高かったこと、練馬区では全ての中学校区において小中一貫教育を推進していることから、平成28年度から練馬区立全小中学校において、2学期制の成果を継承した新たな3学期制を実施することとなりました。



## 2学期制における成果と課題



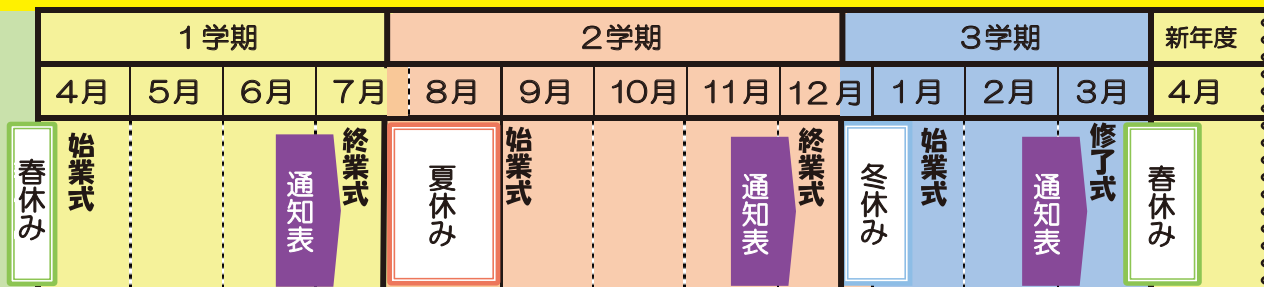
### 成果

- 児童生徒** 夏休みや冬休みの前でも、落ち着いて学習することができます。
- 保護者** 長い期間の中で多面的に評価してもらうことができます。夏休みの学力補充教室で課題を克服できるようになりました。
- 教員** 多くの資料をもとに、きめ細かな評価を行い、指導に生かすことができます。長期休業日前にも移動教室や行事などを行うことで、授業時数を確保できます。

### 課題

- 児童生徒** 1学期と2学期の間が土日しかないため、気持ちを切り替えづらいです。
- 保護者** 通知表が年に2回だけなので、学習の成果と課題がつかみづらいです。
- 教員** 子供に学期末や長期休業日前後の区切りを意識させづらいです。中学校では、2学期制だと進路相談で使う資料の作成時期が合致しません。

## 2学期制の成果を生かした新たな3学期制へ



- 各学期や長期休業日ごとに学びの過程を示し、学習面や生活面で目指す内容を一人ひとりに定着させ、1年間の学びの成果をつぎの学年につなぎ高めていきます。(裏表紙をご参照ください。)
- 新たな3学期制では、夏休みを2学期に、冬休みを3学期に位置づけ、長期休業日を学習期間として有効に活用します。

## 新たな3学期制のポイント

学校はこんなことに取り組みます！



学期ごとに成果や課題を振り返らせ、つぎの学期や長期休業日に向けての学習目標を立てさせます。

児童生徒が興味や関心をもって課題を解決する学習を行い、考える力や表現する力を高めます。

夏休みに学力補充教室を設けるなど、個に応じた指導を充実させます。



次期学習指導要領の改訂を見据え、学校行事の時期や内容を見直す等、年間の教育活動を工夫して計画します。

2学期制よりも短い間隔で指導と評価をきめ細かく行い、年3回の通知表の発行などを通して、一人ひとりの成果と課題を伝えます。

子供たちはこんなふうに取り組みます！



〔小・中学生〕  
自分の課題の克服に向け、目標をもって夏休みや冬休みの学習に取り組みます。

〔小・中学生〕  
学期ごとに気持ちを切り替えて、新たな目標をもって学習や行事に取り組みます。

〔小・中学生〕  
身につけた知識を活用する学習やグループで話し合ったり調べたりする学習に取り組みます。

〔中学生〕  
定期テストの間隔が短くなるので、学んだ内容を振り返り確かめながら学習に取り組みます。